

2018年度（平成30年度）上智大学 学部入学式 学長式辞

2018年（平成30年）9月21日

上智大学長 曄道佳明

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。また、ご父母並びにご関係の皆様、本日は誠にありがとうございます。

皆さんが、今ここにおられることを上智大学は心より歓迎いたします。そして、その歓迎の意味するところには、皆さんの進学という選択に対する畏敬の念が含まれていることをお伝えしたいと思います。その選択は、どのような信念、志に支えられているのでしょうか？もちろん、皆さん自身、この問いに自問自答した経験がおありだと思います。それを他者に伝えるとしたら、たとえば私が説明を求めたら、どのような表現になりますか？

人生には、進路を含め多くの選択の機会があります。進学や職を得ることも選択の機会ですし、生きるスタイルや人生設計も選択の連続によって成立します。そして、それぞれの選択において、その決定を支えるものは、信念や志でありましょう。先ほどの問いは、皆さんが進学によるより深い学びを求める必要性や意義を見出した理由は、皆さんの信念や志から導かれているのですね、という確認でもあります。

私たちは、社会の中で多くの選択に迫られながら生きていくうちに、自分自身に信念や志が生まれていることに気づかされます。社会をあるべき姿に導きたい、社会の中でどういう役割を担いたい、他者のために寄り添う存在でありたい、などは、信念や志といった範疇に含まれるものでしょう。社会への関わり方に自分自身のあるべき姿を探り、また自分自身の人生哲学を深めていくことは、思い付きや発想という概念とは異なります。それでは、この信念や志は、どのように形成されていくのでしょうか。

私は、信念や志は、豊かな教養と経験、そして深い専門性から創出されるものだと思います。そして、それらは信念や志を維持することにも貢献します。たとえば、先に挙げた「自分は社会の中でどのような役割を担うべきか」という問いを想起しましょう。この問いに答えるためには、まず社会の成り立ち、構造を知る必要があります。さらに今の社会がどのような経緯、歴史を有して成立しているのかを知る必要もあります。社会の多様性への理解も必要でしょうし、正しい社会の在り方とは、といった命題にも自分なりの考えを示すことができなくてはなりません。これらを整理させる源泉は豊かな教養や経験に他なりません。さらにその社会の中で自分の役割を見出そうとすれば、その役割によって果たされる成果に関しての洞察が必要になります。この洞察力を生み出すものは、まさに専門性を究めていく中で得られる知識や課題解決を導くアプローチを経験することであろうと思います。

皆さんは、進学という学び、研究を深める選択をしました。この機会に、ぜひ自分自身の信念や志について見つめなおしてみてください。皆さんの上智大学での学びや研究は、直接的であれ間接的であれ、やがて皆さんが社会を生き抜く、あるいは豊かな人生を送るための基盤となります。同時に専門性を磨くだけでなく、深い高度な教養を身に付け、視野を広げる経験を持つことも重要です。そのバランスこそが、皆さん一人一人の独自性につながり、それぞれの信念と志を育む推進力となります。

上智大学は、カトリック・イエズス会を設立母体とする大学です。およそ 470 年前に、イエズス会宣教師、フランシスコ・ザビエルが日本にキリスト教を伝えました。その際、彼は理性的で知識欲旺盛な日本人に接し、「日本のミヤコに大学を」という書簡をバチカンに送っています。この歴史的事実が上智大学の源流です。その後、彼の望みは 1913 年に上智大学が設立され実現を見ました。まさに彼の布教の信念と西洋と東洋をつなぐという志によって上智大学は誕生の機会を得たのです。「叡智が世界をつなぐ」(Sophia – Bringing the World Together) という理念を掲げ、変化の大きな社会の先行きに対し、まさに世界をつなぐ大学として今ここにあるのです。そして私たちは「他者のために他者ととともに」(Men and Women for Others, with Others) という教育の精神の下で、改めてこのメッセージを社会に投げかけています。このように、上智大学の理念や教育精神も、信念や志の集積によって成立しているのです。上智に集う皆さんには、この上智のスピリットを皆さんの信念や志に埋め込んで、入学の意義を今一度噛みしめていただきたいと思います。

先ほど、小山神父（神学部神学科）からマルコによる福音書の一節が紹介されました。小さな種が少しずつ成長し、よい世界、よい人生を導いていく。つまり、与えられた小さなチャンスが、忍耐の中で育まれ、正しい生き方につながる過程が説かれているのです。皆さんの目標への到達に、またこのキャンパスを巣立ってからの皆さんの人生の中での成長に向けて、このことを深く胸に刻んでください。このような人間性のあり方についても、上智の学生として強い意識を持ち、自己の成長につなげていただきたいと思います。

皆さんを心より歓迎いたします。皆さんの信念と志を学びの場で大いに発揮してください。また学びによって信念と志を育ててください。私は上智大学のキャンパスは、その最高の舞台であることを確信しています。そして常に他者のために尽くし、他者と共にある社会の一員として飛躍を遂げていただきたいと思います。